

**令和8年度  
(2026年度)**

**事業計画書**

**自 令和8年4月 1日**

**至 令和9年3月31日**



**公益財団法人 大田区文化振興協会**

## 目 次

1	計画の策定にあたって	・・・1
2	基本理念	・・・2
3	事業一覧	・・・2～13
	(1) 文化芸術振興に資する公演及び展示等の実施に関する事業（第4条第1号関係）	
	(2) 文化芸術活動の支援、協働及び育成に関する事業（第4条第2号関係）	
	(3) 文化芸術資源の調査、収集、保存及び活用に関する事業（第4条第3号関係）	
	(4) 文化芸術の活性化を図るための情報収集と発信に関する事業（第4条第4号関係）	
	(5) 文化芸術の拠点施設の管理運営に関する事業（第4条第5号関係）	
	(6) その他この法人の目的を達成するために必要な事業（第4条第6号関係）	
4	経費内訳	・・・14

## 1 計画の策定にあたって

令和8年度は、当協会の中期事業計画（令和6年度から10年度）における折返し地点にあたり、その実効性を確固たるものとし、結実へと導く極めて重要な年度にあたります。

私たちは、これまでの歩みの中で着実に積み上げてきた多彩な鑑賞機会の提供をさらに深化させるとともに、区民一人ひとりが文化芸術の主役として輝く「参加・連携・協働」の場を、より多層的かつ有機的に創出してまいります。

本年度の大きな目標は、文化芸術を大田区全域に浸透させることにあります。小・中学校や福祉施設へと能動的に踏み出すアウトリーチ活動を一層強化し、関係機関との強固なネットワークを作りあげることで、日常の多様な場面において「本物」の文化芸術に触れ、心が震えるような感動を分かち合える環境を広げてまいります。

施設運営におきましては、大田区民プラザ、大田区民ホール・アプリコ、大田文化の森が持つポテンシャルを最大限に引き出し、単なる「施設利用」の枠を超え、区民の自由な創造性を誘発し、新たな文化が絶え間なく湧き出す「地域・文化・芸術交流の要」へと昇華させるフェーズへとまい進いたします。

また、令和8年2月に開館を迎えた「馬込アートギャラリー」は、区にゆかりの芸術家の作品の収蔵・展示のみならず、様々な人びとが集う場所としていきます。この新たなランドマークを、龍子記念館や熊谷恒子記念館、山王草堂記念館、尾崎士郎記念館といった既存の施設と結びつけることで、大田区が誇る「馬込文士村」の歴史的価値を現代の感性で捉え直し、未来へ繋ぐ新たな文化資産として再構築してまいります。特に、本年秋に予定の連続テレビ小説「ブラッサム」放映を好機と捉え、区民の郷土への誇りを醸成する地域連携事業を強力に推進いたします。

文化芸術が個人と社会を強く、優しく結びつけ、困難な時代にあっても地域の活性化と魅力化を力強く牽引する原動力となるよう、私たちは「えがく・かなでる・ひびく」の理念を胸に刻み、大田区との揺るぎない連携のもと、協会職員一丸となって誠心誠意、職務に精励してまいります。

## 2 基本理念

当協会は、大田区における文化振興を図り、もって地域活性化と魅力のある文化のまちづくりに寄与するため、区と連携して事業の推進に全力で取り組みます。

### 定款に定める事業（第4条関係）

- (1) 文化芸術の振興に資する公演及び展示等の実施に関する事業
- (2) 文化芸術活動の支援、協働及び育成に関する事業
- (3) 文化芸術資源の調査、収集、保存及び活用に関する事業
- (4) 文化芸術の活性化を図るための情報収集と発信に関する事業
- (5) 文化芸術の拠点施設の管理運営に関する事業
- (6) その他この法人の目的を達するために必要な事業

## 3 事業一覧

### (1) 文化芸術の振興に資する公演及び展示等の実施に関する事業【定款第4条第1号】

大田区民プラザでは、33年目を迎える定期公演、下丸子 JAZZ 倶楽部・下丸子らくご倶楽部をはじめ、館の特色を活かした舞台作品や日本の伝統文化を発信することで、大田区の伝統文化の継承に寄与します。また、館がこれまで以上に文化拠点施設の役割を担うために、街とつながる事業企画を実施します。

大田区民ホール・アプリコでは、活弁公演を実施し、こどもも大人も楽しめる無声喜劇映画を通して、映画の魅力だけでなく蒲田の歴史も発信していきます。また、若手育成事業「アプリコ平日の午後のひととき」をはじめ、ホールの響きを存分に楽しめるアコースティックコンサートやミュージカル等、多彩なジャンルで、幅広い区民が楽しめる公演を実施します。

大田文化の森では、昨年度開始した定期公演「大森らくご倶楽部」の他、馬込文土村の文化資源を活用した地域密着型事業、OTA アート・プロジェクト馬込文土村フェスティバルを実施します。文化資源「馬込文土村」をテーマに、地域性の高いフェスティバルとし、演劇公演やブックフェア等全館を使用し、地域の魅力を発信し、文化の掘り起こしを行います。

さらに、区の文化事業である「洗足池 春宵の響」、「平和都市宣言記念事業」に協力し、大田区の豊かな地域文化の形成と活性化を図ります。

展示・普及事業においても、区民の誰もが身近に文化芸術に触れることができるよう、無料や低料金で楽しめる展示、アートワークショップを行います。また、若手アーティストの発掘に取り組む他、アーティストや絵画等のアート作品を区内の学校や福祉施設へ派遣します。施設内でコンサートやワークショップを行う等、学校や地域へのアウトリーチ事業を通じて区内で本物の文化芸術に触れる機会を提供します。OTA アート・プロジェクトでは、大田区におけるアートの可能性について、トークイベントを開催します。

また、区からの補助金を抑制するため、引き続き各種助成金の獲得していきます。

OTA アート・プロジェクトとは？

大田区文化振興協会が、“アートでまちづくり”をテーマに大田区に点在する様々な文化芸術に関わるヒト・モノ・コトを文化資源として紹介し、未来に向けて新たに共創していく創造プロジェクトです。

## 大田区民プラザ

### ①公演事業

事業名	実施時期	会場	ジャンル	計画数
下丸子 JAZZ 倶楽部	年 5 回	小ホール他	音楽	713 人
下丸子らくご倶楽部	年 9 回	小ホール他	演芸	1,872 人
【共同主催】MIYAKOJI OPERA2026 E.カールマン オペレッタ《チャールダーシュの女王》	5 月 9 日	大ホール	音楽	509 人
万作・萬斎「狂言」	7 月 12 日	大ホール	伝統芸能	475 人
おどる絵本『みえるとか みえないとか』2 回公演	8 月 1 日	大ホール	演劇	675 人
下丸子 JAZZ 倶楽部 Happy Birthday CONCERT	9 月 26 日	大ホール	音楽	433 人
世界は音楽でつながっている ケルト・ハロウィン・フェスティバル ～音楽とダンスと秋 のマルシェ～O'Jizo LIVE	10 月 31 日	大ホール	音楽	306 人
第 92 回新春プラザ寄席①	1 月 5 日	大ホール	演芸	484 人
第 92 回新春プラザ寄席②	1 月 6 日	大ホール	演芸	484 人
【共同主催】しもまるこドリームステージ	3 月 6 日	大ホール	音楽	325 人

### ②普及事業

事業名	実施時期	会場	ジャンル	計画数
和つく和つくな学び舎《日本文化にふれる》篠笛	通年	第 1 音楽スタジオ オ・大ホール	伝統芸能	18 人
和つく和つくな学び舎《日本文化にふれる》長唄・唄方	通年	第 1 音楽スタジオ オ・大ホール	伝統芸能	18 人
狂言ワークショップ	7 月 12 日	大ホール	伝統芸能	20 人
おどる絵本『みえるとか みえないとか』ダンスワーク ショップ	7 月 31 日	小ホール	演劇	30 人
OTA アート・サロン（ワークショップ）	11 月～1 月	小ホール他	その他	10 人
初めての日本画講座（秋）	10 月～11 月	会議室	美術	20 人
世界は音楽でつながっている ケルト・ハロウィン・フェスティバル ～音楽とダンス と秋のマルシェ～ダンス ワークショップ	10 月 31 日	リハーサル室	音楽	30 人
世界は音楽でつながっている ケルト・ハロウィン・フェスティバル ～音楽とダンス と秋のマルシェ～ティンホイッスル ワークショップ	10 月 31 日	リハーサル室	音楽	15 人

## 大田区民ホール・アプリコ

### ①公演事業

事業名	実施時期	会場	ジャンル	計画数
【共同主催】吉田正記念オーケストラ 元気が出る！映画音楽&昭和歌謡 ノスタルジーコンサート	4月10日	大ホール	音楽	1300人
【共同主催】T-BOLAN LAST LIVE TOUR2025-2026 終章 SING THE BEST HIT JOURNEY 47	4月18日	大ホール	音楽	1471人
本と音楽の素敵な出会い Vol.4 檀ふみの文学「おと」散歩～言葉と音のある風景	6月2日	大ホール	音楽	483人
NBAバレエ団が贈る《はじめてのバレエ》 チャイコフスキー 眠れる森の美女 ダイジェスト版 2回公演	8月8日	大ホール	音楽	1,644人
蒲田モダン活弁 ～和製チャップリンと本家本元チャップリン～	8月23日	小ホール	演劇	132人
～アプリコ平日午後のひととき～アプリコうたのアフタヌーンコンサート	8月26日 12月24日	大ホール	音楽	780人
～アプリコ平日午後のひととき～アプリコお昼のピアノコンサート	9月9日 10月22日 11月11日	大ホール	音楽	1,012人
coba アコースティック・アンサンブル「Renaissance (ルネッサンス)」	9月12日	大ホール	音楽	629人
KAMATA JAZZ LAB	10月9日 11月6日 12月4日	小ホール	音楽	315人
音楽座ミュージカル	10月11日	大ホール	演劇	845人
世界は音楽でつながっている 〈特別企画〉ピーター・バラカン「ケルト音楽特集」	10月17日	小ホール	音楽	60人
フレッシュ名曲コンサート 日本フィルの「ジュピター」 天才モーツァルトが残した最後の交響曲	11月8日	大ホール	音楽	967人
【共同主催】ミュージック・ワークショップ・フェスタ 〈冬〉	11月25日 ～29日	小ホール他	音楽	180人
ギタリストたちの饗宴 「鈴木大介・大萩康司・村治奏一・朴葵姫」	12月10日	大ホール	音楽	650人
アプリコ・クリスマス・フェスティバル2026 絵本 de クラシック「くるみ割り人形とネズミの王さま」	12月19日	大ホール	音楽	713人
KAMATA JAZZ 菊地成孔とペペ・トルメント・アスカラル他	2月11日	大ホール	音楽	796人
ようこそ♪矢部達哉のミュージックルームへ Vol.2	2月23日	大ホール	音楽	637人
大田区 JHS ウインドオーケストラ 春風コンサート	3月14日	大ホール	音楽	450人

## ②展示事業

事業名	実施時期	会場	ジャンル	計画数
アプリコ・アートギャラリー	年4回	地下1階	美術	—
第39回大田区在住作家美術展	10月28日～11月5日	展示室	美術	3,000人

## ③普及事業

事業名	実施時期	会場	ジャンル	計画数
フレッシュ名曲コンサート キャンペーン (2回予定)	9月20日	小ホール	音楽	300人
大田区文化振興協会フレンドシップアーティスト2027 年度出演者オーディション	9月～11月	大ホール	音楽	7人
OTAアートサロン (トークイベント・ワークショップ・成果発表)	10月～2月	小ホール	その他	110人
大田区 JHS ウインドオーケストラ 合同練習	11月～3月	区内中学校	音楽	60人

## 大田文化の森

### ①公演事業

事業名	実施時期	会場	ジャンル	計画数
大森らくご倶楽部	9月18日 1月29日	ホール	演芸	391人
下丸子 JAZZ 倶楽部 大森出張編	11月19日	ホール	音楽	143人
OTAアート・プロジェクト 馬込文士村フェスティバル 2026	12月12日 12月13日	ホール他	その他	322人

### ②普及事業

事業名	実施時期	会場	ジャンル	計画数
夏休みアート・プログラム (美術)	8月	工芸室	美術	30人
初めての日本画講座 (春)	5月～6月	集会室	美術	20人

## その他

### ①普及事業

事業名	実施時期	会場	ジャンル	計画数
大田区学校出張講座	通年	区内小中学校	音楽/演劇	10校
福祉施設訪問事業 (音楽)	通年	区内福祉施設	音楽	2施設
福祉施設訪問事業 (美術)	調整中	区内福祉施設	美術	2施設
地域連携事業	調整中	調整中	調整中	2事業
OTAアート・プロジェクト トークイベント	調整中	調整中	美術	60人
こども向けアウトリーチ事業	調整中	調整中	美術	調整中

## **(2) 文化芸術活動の支援、協働及び育成に関する事業【定款第4条第2号】**

### **①文化芸術活動支援事業**

大田区で文化芸術活動を行う団体等の活動を助成、支援します。

### **②公演サポーター事業**

公演準備やお客様のご案内等に從事いただくとともに、公演も楽しんでもらえる公演サポーターを、公募により通年で募集し活動を行います。

### **③大田文化の森活動支援事業**

大田文化の森は、区民の主体的な文化活動を支援し、交流の輪を広げることを目的に設置されました。区民自らが中心となって事業運営を行う任意団体として、大田文化の森運営協議会が各種の企画事業等を実施し活発に活動しています。協会は、運営協議会の支援を通じて、地域の区民の文化芸術活動を支えています。

## **(3) 文化芸術資源の調査、収集、保存及び活用に関する事業【定款第4条第3号】**

区民の貴重な文化芸術資源である龍子記念館、熊谷恒子記念館、山王草堂記念館、尾崎士郎記念館の収蔵作品・収蔵資料等の調査研究と適切な修復を行い、文化資源の良好な保管・展示の充実のための環境整備を進めます。また、収蔵作品等のアーカイブ化を進め、それらを効果的に活用していきます。

各記念館の展示においては、見やすく、親しみがもてるようなテーマを設定する等、魅力ある展示企画を実施することで、より多くの区民に大田区の貴重な文化財産に接していただきます。また、他の美術館等との交流を深め、収蔵作品を有効に活用していきます。

龍子記念館では、日本屈指の現代アートコレクターとして知られる高橋龍太郎氏の現代アート作品と川端龍子の作品を展示する高橋龍太郎コレクション連携企画「川端龍子ブラスワン」を9月～翌1月に開催します。毎回注目を集め、通算4回目となる現代アート作品とのコラボレーション企画において、龍子の現代につながる作品の多様な魅力を若い世代にも強く情報発信し、再評価を促していきます。また、地域連携企画展として、川端龍子に教えを受け、大田区を拠点に活動を続ける日本画家・高頭信子の展覧会を開催します。90歳を超えてなお、力強い作品を描き続けるその信念に迫ります。さらに、展覧会に合わせて、美術館コンサートやジャズライブ、関連講演会、研究会、ワークショップ等を実施することにより、日本美術への関心を高め、理解を深める機会を提供し、幅広い層の来館者に向けて知名度向上を図っていきます。

熊谷恒子記念館では、熊谷恒子没後40年の節目に、企画展「熊谷恒子と京都江馬家の関係（仮称）」及びトークイベントを開催し、書家の生い立ちを振り返り、熊谷恒子記念館の周知をします。また、年2回かなの美展を開催し、令和9年2月から3月（予定）まで伝統工芸士・黒川朋子の作品を地域連携プログラムとして展示する他、期間限定で庭園公開等を併催し、より多くの区民に鑑賞いただきます。馬込アートギャラリーには熊谷恒子関連の常設展示コーナーを設置し、回遊性を図ります。

山王草堂記念館・尾崎士郎記念館では、NHK 朝の連続テレビ小説「ブラッサム」（馬込文士を中心人物であった宇野千代が主人公モデル）、大河ドラマ「逆賊の幕臣」（主人公のライバル・勝海舟がほぼ W 主演の形で登場）等に合わせ、各種講座や散策会、読書会の実施とともに、展示パネルの作成、展示資料の入れ替え等、機運醸成や地域連携の土台作りを行います。

各記念館では展示会や関連事業等の SNS による発信とともに、各種ワークショップ、展覧会の会期中のギャラリートーク・講演会等を開催し、多くの区民に楽しんでいただく取組を実施します。また、区民に日本画や、かな書等への興味と各記念館に対する理解を深めていただけるよう、龍子記念館、熊谷恒子記念館、山王草堂記念館、尾崎士郎記念館の学芸員による連続講座を実施するとともに、調査・研究の成果を記念館ノートとして発行します。

また、令和 6 年 3 月に国の登録有形文化財（建造物）に登録された龍子記念館および龍子公園内の旧川端龍子邸については、建造物の文化財としての価値をさらに高めるための有効な活用方法について提案しながら、文化財の保存活用計画の策定を進めていきます。あわせて、龍子記念館の所蔵作品や資料のデジタル化を継続的に行い、資料目録の作成やインターネット上での公開を通じて資料群の体系化を進めます。

令和 8 年 2 月 1 日に開館した馬込アートギャラリーでは、施設の維持管理、保守メンテナンスのハード面、寄贈絵画等の保管、展示等のソフト面、両面において当協会のノウハウを活かし、円滑かつ確実に業務を遂行することで区民の文化芸術の向上及び心豊かな生活の実現に向けて取り組みます。

具体的な事業としては、展示会（MAG 展）や地域連携企画展、ギャラリートークの開催により、多くの区民がアートを身近に感じていただけるような鑑賞環境をつくり、教育普及プログラムとしてワークショップ等を実施することで、アートに触れ、学び、楽しむ施設として文化芸術の振興に取り組みます。あわせて、バリアフリー化が困難な熊谷恒子記念館の作品等を多くの方にご覧いただけるように常設展示するとともに、熊谷恒子の活動を紹介していきます。

## 龍子記念館

### ①展示事業

事業名	実施時期	会場	計画数
名作展「絢爛と健剛 川端龍子の作品における装飾性」併催：町立湯河原美術館所蔵作品展	3 月 28 日～6 月 7 日 ※計画数は 4 月 1 日から	龍子記念館	3,000 人
名作展「タイトル未定」	6 月 20 日～8 月 23 日	龍子記念館	1,800 人
高橋龍太郎コレクション連携企画「川端龍子プラスワン」（前期）	9 月 12 日～11 月 8 日	龍子記念館	2,000 人

東京文化財ウィーク 2026 公開事業 龍子公園の特別公開	10月24日、25日、31日 11月1日、3日	龍子記念館	800人
高橋龍太郎コレクション連携企画「川端龍子プラスワン」(後期)	11月21日～1月24日	龍子記念館	2,000人
地域連携企画展「高頭信子 道一筋(仮称)」	2月11日～3月22日	龍子記念館	1,800人

## ②普及事業

事業名	実施時期	会場	計画数
ギャラリートーク(一般対象)	月1回	龍子記念館	240人
子供向けギャラリートーク(小・中学生対象)	8月(3回)	龍子記念館	40人
ワークショップ(小学生対象)	8月、3月	龍子記念館	30人
高橋龍太郎コレクション連携企画関連トークイベント	12月	大田文化の森	70人
対話型鑑賞プログラム「おしゃべり鑑賞会」	年10回	龍子記念館	80人
対話型鑑賞普及のための講演会	未定	未定	50人
記念館講座	12月～3月のうち1回	大田文化の森	70人
記念館ノート発行	3月	-	-
地域連携・美術館コンサート(ジャズライブ)	5月、8月	龍子記念館	100人
展示作品等のYouTubeでの発信	通年	-	10,000閲覧
地域連携・講演会(通常展・特別展)	5月、2月	大田文化の森	120人
地域連携・アート研究会	5月～10月(5回)	ギャラリー南製作所	40人

## ③展示・普及以外の事業

事業名	実施時期	会場	計画数
作品貸出(パラミタミュージアム/三重県・資料含む70点)	10月	-	-

## 熊谷恒子記念館

### ①展示事業

事業名	実施時期	会場	計画数
かなの美展「書家・熊谷恒子の原点—『古今和歌集』から振り返る—」	4月18日～9月27日	熊谷恒子記念館	500人
熊谷恒子没後40年企画展「熊谷恒子と京都江馬家の関係(仮称)」	10月17日～11月29日 (予定)	熊谷恒子記念館	300人
かなの美展「熊谷恒子の栄華—うれしいこゝろ・ありがとう—(仮称)」	12月19日～4月4日 (予定)	熊谷恒子記念館	450人
地域連携プログラム「紹(ろ)ざし 艶麗な日本刺繍(仮称)」	2月23日～3月22日 (予定)	熊谷恒子記念館	400人

## ②普及事業

事業名	実施時期	会場	計画数
ギャラリートーク	月1回	熊谷恒子記念館	240人
かな書ワークショップ（小・中学生、親子対象）	9月5日、6日	大田文化の森	30人
書き初め体験	1月24日	大田文化の森	15名
記念館講座	12月～3月のうち1回	大田文化の森	50人
記念館ノート発行	3月	-	-
展示作品等のYouTubeでの発信	通年	-	-

## ③展示・普及以外の事業

事業名	実施時期	会場	計画数
庭園公開	4月5日、5月2日～6日、10月31日～11月1日、11月3日	熊谷恒子記念館	300人

## 馬込アートギャラリー

### ①展示事業

事業名	実施時期	会場	計画数
MAG展①	5月23日～9月6日	馬込アートギャラリー	600人
MAG展②	9月19日～11月29日	馬込アートギャラリー	400人
MAG展③	12月12日～3月22日	馬込アートギャラリー	600人
地域連携企画展	調整中	馬込アートギャラリー	500人
熊谷恒子関連常設展①	2月1日～6月28日	馬込アートギャラリー	650人
熊谷恒子関連常設展②	7月11日～11月29日	馬込アートギャラリー	650人
熊谷恒子関連常設展③	12月12日～3月22日	馬込アートギャラリー	600人

### ②普及事業

事業名	実施時期	会場	計画数
教育普及プログラム① 『わたしたちの身近にいるモンスター（仮）』 講師：青山悟	8月(予定)	馬込アートギャラリー	15人
教育普及プログラム② 『Celebrate for ME(仮)』 講師：岡田裕子	3月(予定)	馬込アートギャラリー	20人
対話型鑑賞ワークショップ①	調整中	馬込アートギャラリー	調整中
対話型鑑賞ワークショップ②	調整中	馬込アートギャラリー	調整中

## 山王草堂記念館

### ①展示事業

事業名	実施時期	会場	計画数
徳富蘇峰に関する展示	通年	山王草堂記念館	8,000人

### ②普及事業

事業名	実施時期	会場	計画数
馬込文士の足跡をたずねて散策会「大森貝塚発見物語 ～徳富蘇峰・井上馨・モースを中心に～」(仮)	3月27日	山王草堂記念館他	30人
ギャラリートーク	月1回	山王草堂記念館	100人
記念館講座	12月～3月のうち1回	大田文化の森	50人
記念館ノート発行	3月	-	-

### ③展示・普及以外の事業

事業名	実施時期	会場	計画数
展示パネル更新	随時	山王草堂記念館	-

## 尾崎士郎記念館

### ①展示事業

事業名	実施時期	会場	計画数
尾崎士郎に関する展示	通年	尾崎士郎記念館	-

### ②普及事業

事業名	実施時期	会場	計画数
馬込文士の足跡をたずねて散策会「馬込文士村の花が 咲く～宇野千代と尾崎士郎～」	5月10日	尾崎士郎記念館他	30人
ギャラリートーク	月1回	山王草堂記念館	100人
記念館講座	12月～3月のうち1回	大田文化の森	50人
記念館ノート発行	3月	-	-

### ③展示・普及以外の事業

事業名	実施時期	会場	計画数
展示パネル更新	随時	尾崎士郎記念館	-

#### (4) 文化芸術の活性化を図るための情報収集と発信に関する事業【定款第4条第4号】

区民への効果的なPRを図るため、協会が実施する事業を掲載した情報誌 Art Menu を作成し、DMや区内施設等で配布します。また、当協会の役割として期待されている「様々な団体とのネットワーク構築」や「文化団体の情報収集・発信」を強化するため、区内の文化・芸術情報を集めた情報紙 ART bee HIVE を作成し、新聞折込にて区内全域に配布します。さらに、幅広い層への情報発信として、区内のケーブルTV、公式ホームページ、メールマガジン、YouTube、X (旧 Twitter)、Instagram、LINE、Facebook 等のSNSを含めた様々なメディアを活用して情報発信を行います。令和3年度に情報紙のPR強化のため制作した公式PRキャラクター「リズビー」は、令和5年度に商標権を登録しました。協会全体の公式キャラクターとして活躍の場を広げることを目指し、キャラクターを活用した多様な広報活動を行うことで、協会の認知度向上に努めていきます。また、多様化する区民ニーズを収集するために、文化芸術に関するアンケート調査を実施します。

事業名	内容
大田区文化振興協会情報誌「Art Menu」	協会の主催・共催事業の情報、施設情報を掲載。区内公共施設・駅で配布の他、チケット購入者等へDM送付。回数：年6回偶数月発行
大田区文化芸術情報紙『ART bee HIVE』	区内の文化・芸術に携わる文化人や施設、イベント情報を掲載。新聞5紙に折り込み、区内全域に配布。回数：年4回季刊発行
大田区文化芸術情報紙『ART bee HIVE』区民記者	大田区文化芸術情報紙『ART bee HIVE』の企画や取材等、情報紙制作への協力を目的として、公募により年度単位で活動を委嘱。
ART bee HIVE PRキャラクター“リズビー”	大田区文化芸術情報紙『ART bee HIVE』のPRキャラクターの認知度向上を目的としたキャンペーン事業を実施。
ART bee HIVE ショートムービー	情報紙『ART bee HIVE』で収集した文化人や施設を活用した、区内の文化・芸術的資源やその魅力を伝える、配信動画。回数：年2本
ホームページ	協会の主催・共催事業の情報、施設情報の他、広報誌の案内、イベントカレンダーによる貸館情報を掲載。
SNS	協会公式X、LINE、Facebook、Instagram、YouTubeを運営中。文字情報だけでなく、画像や動画を活用した主催・共催事業の宣伝の他、施設情報、広報誌の発行案内等を配信。
区広報課への情報提供	区報、区設掲示板、まなびの森、シティプロモーションサイト「UniqueOta」を中心に施設、協会の主催・共催事業、広報誌に関する情報を提供。
大田区の文化芸術に関するアンケート調査の実施	多様化する区民ニーズを収集するために、大田区の文化芸術に関するアンケート調査を実施。

## (5) 文化芸術の拠点施設の管理運営に関する事業【定款第4条第5号】

### ①管理運営の取組

文化拠点施設には、大田区民プラザ、大田区民ホール、大田文化の森のホール・展示室・集会室等の機能を持った施設があります。

各施設では、地域の文化振興につながるよう、区と連携して良質な文化の提供と区民の自主的な文化活動を支援します。地域の中で文化活動に携わる人や団体を結び、輪を広げ、集客を図り、賑わいを創出します。より多くの区民に利用いただけるよう、以下の点に留意しながら管理運営を行っていきます。

- ◆施設や設備を良好に維持管理し、清潔な状態を保ち、安全で快適な環境づくりを行います。
- ◆施設利用者に、多様な文化情報の提供や施設の利用案内をすることで、コーディネート機能を発揮していきます。
- ◆ハード面・ソフト面の安全対策を強化するとともに、特別出張所や自治会等と連携し、区の防災対策を推進する上で期待されている指定管理者としての役割を果たしていきます。
- ◆施設の管理運営にかかる経費を不断に見直し、効率的な施設運営を行います。

### ②施設ごとの具体的な取組

大田区民プラザは、令和6年度以降、継続して行っている人気企画である「スタインウェイを弾こう！」をさらに発展し、国産ピアノとスタインウェイの弾き比べを行うイベントを行います。区民がハイクラスのピアノに触れて、大ホールの豊かな響きを感じる機会を創出します。また、避難訓練コンサートを開催し、災害対策への意識啓発及び施設の更なる安全強化を図ります。

令和8年度に区が実施予定の各種工事に際しては、工事期間中の利用者への影響を最小限に抑えつつ、安全で快適な環境整備のために協力します。

大田区民ホール・アプリコでは、利用者へのサービス向上と施設管理の強化のため、開館当初より使用している施設の設備や備品の更新等を行います。

令和9年1月には当館大ホールの要の設備である音響反射板ケーブルリール交換工事を行い、利用者への良好なサービスを継続的に提供できるよう整備していきます。

また、雨漏り修繕工事や停電時に稼働する蓄電池の交換等を行い、建物や設備の安全性や機能性を保ち続けられるよう施設の管理体制とともに、危機管理体制を強化していきます。

さらに、令和9年度にはアプリコ開館30周年を迎えるため、令和8年度は記念事業実施に向け検討を進め、特色を生かした事業を提供することで施設の認知度を向上させ、幅広い区民の皆様へ文化発信を行うとともに施設の稼働率向上を図ります。

大田文化の森では、ホール棟特定天井改修その他工事にて、舞台設備、空調設備等を更

新し、Wi-Fi等通信環境も整備し、映像配信等にも対応できるようになり、安全で利用しやすくなりました。集会棟ではエレベーターや全熱交換機を更新した他、照明もLED化し文化活動拠点施設として快適かつ安全性が確保された環境整備を進めました。令和8年度は、スカッシュコートの予約システム運用を開始し、利便性の向上を図るとともに、予約状況の可視化を実現し、更なる利用率向上を図ってまいります。

また、区民から好評である陶芸体験教室を継続して実施する他、展示コーナー等の活用も検討し、施設の活性化を図ります。情報館の運営においても、図書コーナーではホール・多目的室を中心とした催事をより楽しめるよう、催事の関連資料を紹介します。近隣の保育園・幼稚園の団体利用を受け入れ、文化に触れる機会を提供します。マルチメディアコーナーではハザードマップの作成やAIに関する体験講座等の実施等、様々な年齢層の方々にご利用いただけるよう、ニーズに対応した多様な自主企画講座を提供していきます。

施設名	所在地	主な施設
大田区民プラザ	大田区下丸子 3-1-3	大ホール (509 席) 小ホール (198 ㎡) 展示室 (372.9 ㎡) 他、リハーサル室、音楽スタジオ、会議室、和室、美術室等あり
大田区民ホール・アプリコ	大田区蒲田 5-37-3	大ホール (1,477 席) 小ホール (210 ㎡) 展示室 (420 ㎡) スタジオ A (110.7 ㎡) スタジオ B (57.7 ㎡)
大田文化の森	大田区中央 2-10-1	ホール (259 席) 多目的室 (313 ㎡) 展示コーナー (125 ㎡) 他、音楽スタジオ、創作工房、和室、集会室、情報館等あり

## (6) その他この法人の目的を達成するために必要な事業【定款第4条第6号】

### ①利用者の利便性向上に資する付加サービス事業

施設利用者が主催する公演のチケットを受託し、窓口で販売します。

また、大田文化の森情報館においてコピー機やプリンターを設置し、利用者へのサービス（有料）を提供します。

### ②大田区から受託するスポーツ施設等の管理運営に関する事業

大田区民プラザの体育室及びトレーニングルーム、大田文化の森のスポーツスタジオは、引き続き区民が安心して利用できるよう、定期点検を着実にを行い、適切な管理運営を行います。

#### 4 経費内訳

項目	定款	金額
(1) 文化芸術の振興に資する公演及び展示等の実施に関する事業	第4条第1号	146,027,300
(2) 文化芸術活動の支援、協働及び育成に関する事業	第4条第2号	22,268,000
(3) 文化芸術資源の調査、収集、保存及び活用に関する事業	第4条第3号	149,372,000
龍子記念館	-	77,705,000
熊谷恒子記念館	-	16,587,000
馬込アートギャラリー	-	40,506,000
山王草堂記念館	-	8,872,000
尾崎士郎記念館	-	5,702,000
(4) 文化芸術の活性化を図るための情報収集と発信に関する事業	第4条第4号	18,454,000
(5) 文化芸術の拠点施設の管理運営に関する事業	第4条第5号	589,593,000
大田区民プラザ	-	218,311,000
大田区民ホール・アプリコ	-	126,280,000
大田文化の森	-	245,002,000
(6) その他この法人の目的を達成するために必要な事業	第4条第6号	24,987,000
(7) 上記1号から6号を達成するために必要な人件費	-	351,259,000